



あいのわ福祉会

Ayase River Times

< 園長より >

梅の季節も終わり 日差しももう春のようです。先日、つるし雛を見にきました。ひな壇のまわりを飾るつるし飾りはなんとも素朴でひな壇よりも私は好きになってしまいました。たまたま私は、3月3日生まれですが つるし雛という風習はこの歳で初めて知りました。伊豆稻取、九州の柳川、東北の酒田にあるとのことで、昔、雛かざりを購入できるような裕福な家庭はまれで せめて雛飾りの代わりに愛する子供や孫のために手作りの雛飾りで初節句を祝おうとう切ない親心から生まれたものようです。柳川では、「さげもん」と呼び 人生50年にあと1年だけ余計に生かして欲しい一つの「さげもん」に51個の飾りをつけるそうです。古い着物のはぎれなどで毬や花や野菜や人形をつく赤い糸で繋いで下げます。金魚もありました。もともとこうしたを作るのが大好きで是非挑戦したいと思います。51個を過ぎた私は、何個にしたらいいのか。ここからは、儲けでしょうか。改めて儲けの日々の過ごし方を考えなければと思ってしまいました。

(太田 記)

< 事務室より >

暦の上では春が始まり早咲き桜のたよりも聞かれるようになりました。この時期は新年度予算編成に追われる日が続きます。各グループから予算(案)を提出してもらい調整にはいります。来年度の足立区の助成金がかなり減額され頭を悩ませています。職員みなさんの経費節減のご協力をお願いします。

(牧島 記)

< ショートステイより >

暖かい日が増えてきて、春に近づいているのが嬉しいこの頃です。いよいよこの4月からは、竹の塚あかしあの杜へ短期入所事業も移転いたします。2月に入り、綾瀬あかしあ園・足立あかしあ園では説明会が開かれました。貴重な時間を割い

て来て下さった皆様ありがとうございます。今までと変わる部分もありますが、これから一年一年前進していけたらいいなと思います。そして、4月分の短期申し込みが2月から始まりました。まだ若干の空きがございますので是非お問い合わせください。お待ちしています!

(中出 記)

< 保健室より >

今年の2月は冷え込む日が多く空気の乾燥みられ、インフルエンザにも注意しなければならない月でした。

3月になると、花粉症が気になる季節です。全国的に例年より花粉の飛ぶ量は少ないと伝えられていますが、症状が出ると辛いもの。日頃から注意するよう心がけましょう。

外出の時には、マスク・眼鏡・帽子を着用しましょう。

花粉の多く飛ぶ日の外出は衣服等に注意し、侵入を防ぐように心がけましょう。衣服は花粉が付着しにくく落としやすい素材(ナイロンなどのツルツルしたもの・表面に凹凸のない生地のものなど)が好ましいでしょう。

花粉の多い日は、窓や戸を開け放したままにはせず、できるだけ開閉は短い時間で済ませましょう。

帰宅後は、手洗い・うがい・洗顔をしましょう。

外に干した洗濯物や布団を取り込む時には、花粉をよく払い落としましょう。

掃除はこまめにしましょう。

衣服についた花粉は玄関先で払い、室内には持ち込まないように注意しましょう。普段から予防に取り組み、花粉症の季節を乗り切っていきましょう。

(中山 記)

< わくわくグループより >

寒い日が続きますが、わくわくグループの皆は元気に通所しています。1月は成人を祝う会と異動支援員の送別会がありました。わくわくグループでは、荒井さんが成人を迎え、当日はスーツ姿でかっこよく決めて大人の仲間入りをしました。また、綾瀬あかしあ園を去った草野支援員の送別会は、涙・涙!?のお別れ会になりました。(草野支援員が泣いたかどうかは・・・ヒ・ミ・ツです!!)

草野さん、あかしあの杜でも頑張ってください! 皆を忘れないでねええ!!

(布川 記)

< にこにこグループより >

平成19年になり早くも2ヶ月が過ぎようとしていますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

今回は日常活動として取り組んでいる園芸療法から、みかんを使った作品をご覧頂きたいと思います。(一人ひとりキャラクターを考えて描いてみました！！)



ますます活気あふれるグループとなり、この冬もみんなで元気いっぱい乗り越えたいと思います。

(永井 記)

< ぶよグループより >

今年は暖かい冬でもう春の様な陽気ですが皆様いかがお過ごですか？

ぶよグループは、2月に支援員の異動、新規非常勤支援員の配属などがあり、慌しいなか、今までにない重大な事態が起こりました。ノロウイルスが原因かと思われる病状のメンバーが多数1月18日に病欠し、19日より初のグループ閉鎖という事態になってしまいました。その後も新たな人の発病も見られ、1月25日まで、グループの閉鎖が続いてしまいました。発病した方はもとより、自宅待機で登園できなかった皆さんもつらい時間でした。その間支援員は、部屋の消毒洗浄、すべての備品の洗浄を行い、通所再開に備えました。毎日健康で通所できるありがたさを実感した日々です。今後はさらに、感染予防に注意して毎日を送りたいと、決意を新たにした月でした。

(太田 実 記)

< 4Fグループより >

4Fグループは本格的な春を前に、すでに5分咲き気分。2月23日にボランティアさんによる声楽コンサートがあるし、来月は調理実習やボランティア招待会もあるから…。

2月14日のバレンタインは4Fの男性陣・牧島事務長・吉川運転手さんに、女性陣から愛のこもったチョコレートのプレゼントがあり、おおいに盛り上りました。その日は

産休に入る小寺支援員の頑張れ会もあったりで、4Fは賑やかな一日となりました。

今年は記録的な暖冬で、すでに春が到来したかのような感がありますが、4Fはオールシーズン春！ いつでもあったかムードです。

今年度も残り1ヶ月。みんなで毎日を楽しみながら過ごしていきたいです。(本間 記)

今月のボランティアさん

ボランティアの皆様

いつもありがとうございます！

さて、今月のボランティアさんは何人？

1月17日～2月16日まで…

延べ12人！！！

綾瀬あかしあ園では、日常的な活動をお手伝いいただけるボランティアさんを常時募集しております。詳細については担当 有我宛にお電話ください。

(ボランティア担当 有我 記)

3月の予定

15日(木)クラブ 19日(月)全体壮行会 20日(火)移動美容室

23日(金)通所バス運行最終日

26日(月)～28日(水)自主通所日

29日(木)～4月4日(水)春休み(4月の通所は5日(木)から)

< 編集後記 >

以前からニュースなどで耳にしていた「ノロウイルス」が、現実に、身近で発生してしまった！そしてそれが直ぐに「ぶよグループ閉鎖」と言う事態になってしまいました。

注>(感染性胃腸炎の方が多くノロウイルスと確定された訳ではありません。)恐ろしい事です。グループの支援員は、他のグループ利用者との接触を持たないように注意しつつ、利用者の健康状態の確認とグループ内の消毒、清掃に追われました。感染拡大は止められたので、ほっとしました。しかし、どこで感染性の病気にかかるてもおかしくない、都会の中で暮らしている以上、毎日の手洗いなど、基本的な感染予防にさらに注意を払っていかなくてはならないと、感じました。

3月号担当 太田 実